

葉山町子育て支援センター ぽけっと 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色1493-1 TEL: 046-876-4152

ボカボカ陽気が長続きしないまま、五月を迎えてしまいました。みなさん体調はいかがですか？新年度を迎えて一ヶ月。がんばったご褒美のように待ち受けていたGW！しかしその後がちょっと心配。それまでスムーズに通っていたのに、この連休明けから急に「行きたくない」と言い出す子どもも少なくありません。張りつめた糸が連休で緩み、もとの戻らなくなってしまうのでしょうか。季節から、心身が微妙に乱れるときでもあります。しかしどのお子さんにも、必ず乗り越えられる力があります。ここでひと踏ん張り、信じて待ってあげてください。

『信じること』『待つこと』が、子どもが安心して伸びていくためにどれだけ大切なことかを感じています。そして、同じくらい難しいことでもあります。できないことができるようになるまで、わからないことがわかるようになるまで、どんな経過を辿るか、どれくらいかかるかはみんな違います。とくに時間のかかるお子さんには（周りの子はみんなできているのに）という焦りや（本当にできるようになるのかしら）という不安からイライラしてしまったり（なんでできないの？）と責めたくなくなってしまったりすること…。幼稚園に入ったらみんなと一緒にできなくちゃ…学校に入ってから困らないように…どれも大事なことであります。

しかし、思うのです。‘何かができるようになるためにがんばる’だけに今があるのではない。今をどれだけ豊かに過ごすか、その積み重ねが未来につながる。Aくんは、みんなと一緒に落ち着いて活動することが苦手です。でも、虫が大好きで虫のことならなんでも知ってる虫博士！Bちゃんは、お友だちが遊んでいる中へうまく入れません。でも、困っているお友だちがいるとよく気がついて先生に知らせてくれます。大人が与えた生活の中で、大人が作った目標にだけはめていくのではなく、子ども一人ひとりの言葉や動きから、輝く個性を見つけ出してあげたいですね。それが解ってもらえて充足感を味わえたら、少しずつ視野を広げたり、がんばる力が湧いてくるのだと思います。たっぷり蓄えていつしか芽を出すそのときを、信じて待ってあげましょう。

センター長 山浦彩子(やまうら あやこ)

◆ 5月の予定 ◆

◆ ♪ いれにとれにと ♪

「ふれあい遊び」毎日 11:00-11:30

〈第3第4水曜〉 えいごで遊ぼう

〈第2第4木曜〉 おやこでダンス (近ゆきこ先生)

〈第1火・水〉 マニスの話し会 (丸山さちこ先生)

◆ 「0歳児つどいの広場」毎週木曜 10:00-11:00



休館日・開館時間

◆ 大掃除

5/31(木)

※広場は11:00～

◆ 休館日

日曜・月曜・祝日

5/3(木) 憲法記念日・4(金) みどりの日・5(土) こどもの日

◆ 職員会議 5/19(土)

※広場・一時預かりのご利用は9:00-13:00になります

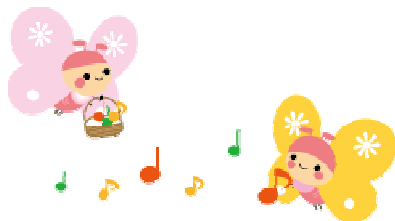
いれにとれにと
広場の遊びから

叱った後でも笑顔に…!?

こんにちは。3月より事務とぶちの担当をしています。えりか先生と呼んでください！今まではファミサポと「すくすくパラダイス」で活動していましたが、ぽけっとではさらにたくさんの親子さんとの出会いがあり、素敵な時間を過ごさせてもらっています。

さて、私が日頃課題としていること。それは、叱った後の笑顔です。かれこれ15年以上前のこと、結婚式を挙げた教会の神父様が最後に私にこう言いました。「あなたがいつも笑顔で明るい家庭にしてください」と。しかし、新婚時代も過ぎ、子育てが始まるとこれはすごい難題になってきました…。特に、子どもを叱った後に気持ちを变えるのは難しい。そんな時、私は、もう子どもも十分反省してるな～となったら、言葉の語尾をやわらかくすることで自分の気持ちとその場の雰囲気を変えるようにしています。具体的には、子どもの好きなキャラクターのマネとか方言とか。それだけで、空気が変わる気がします。とはいえ、小さいお子さんには言葉ではなかなか伝わりません。くすぐりことかも良いと思います。小さい子も大きくなって子どもはお母さんの笑顔が一番好きです。

私も含め、子育て中のお母さんみんなが笑顔でいられるよう、ぽけっとでの時間を過ごせたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。



◆ 磯村 えりか (いそむら えりか=エリカ先生) 事務・ぶち 担当 ◆

一時預かり
ぶちのお部屋から

自分もファミサポの方々にお世話になりました

昨年、保育サポーター養成講座を修了して、ぽけっとのファミサポ(ファミリー・サポート・センター)の支援会員になりました。12月より木曜日と金曜日のぶちを担当させていただいております。

子どもがちいさかった時、親も近くにいないため不安があり、ファミサポの方々にお世話になりました。今度は自分がお手伝いできたらと思っています。どうぞよろしくお願いします！

私の紹介したい大好きな絵本は、『そらめくんのベッド』です。うずらが卵をあたためていたところが好きですが、そらめくんが自分のたいせつなたいせつなベッドをお友だちに貸してあげられるようになるというところが「スゴイな」と思います。ぶちのお部屋でも「かして」「いいよ」と聞かされると、とってもうれしくなります♪

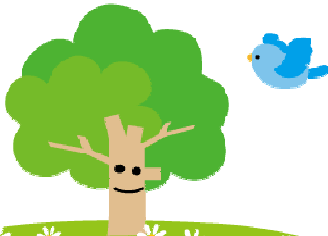


◆ 森崎 順子 (もりさき じゅんこ=ジュンコ先生) ぶち 担当 ◆

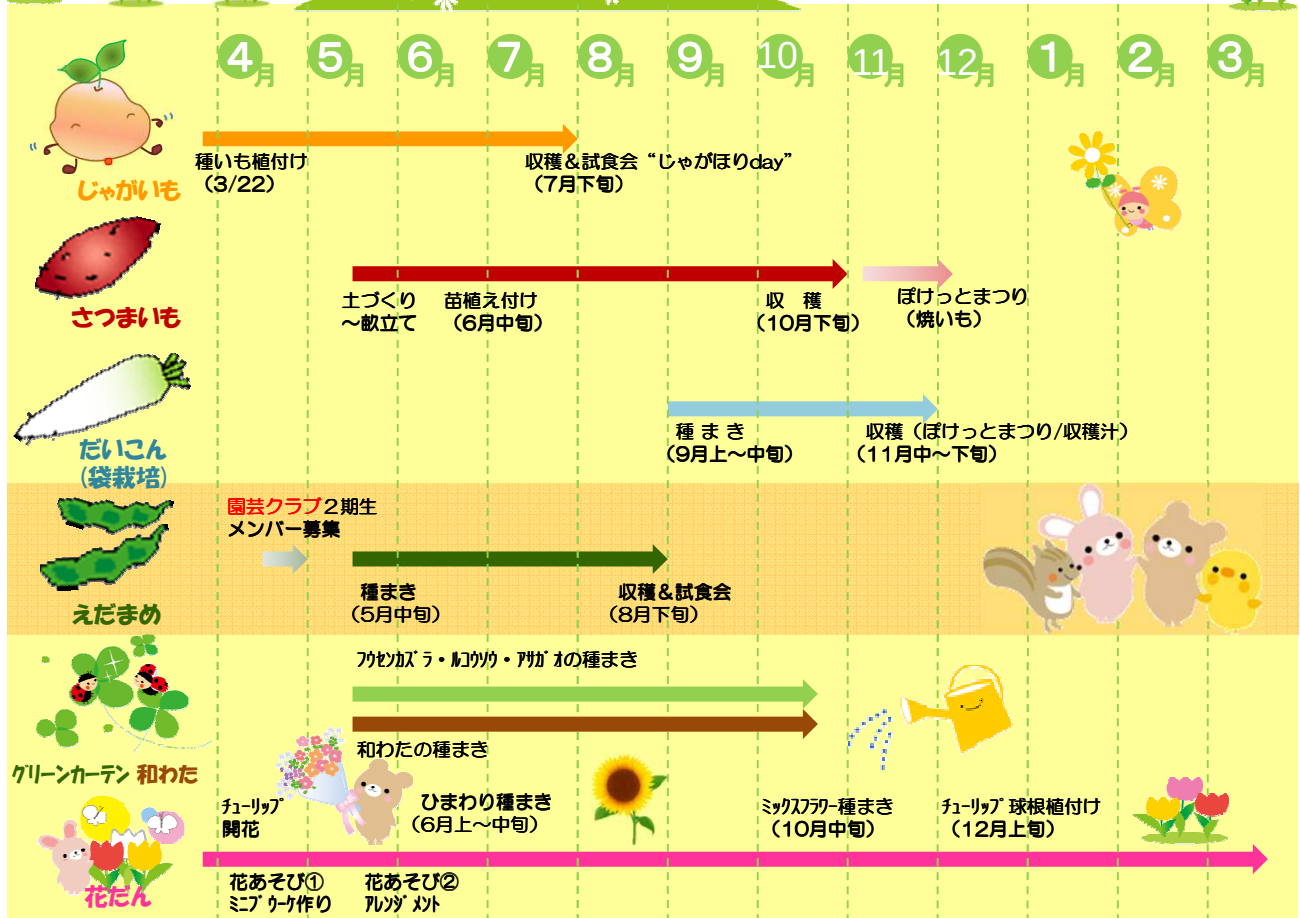


ぽけっと

♪いいこといいこと♪のおやこ園芸は、すべて自由参加。
詳しい日程はHPや館内ポスターでご確認ください♪

2012年度スケジュール
ぽけっと園芸活動

野菜の種まきや花あそび、収穫体験や試食会など
四季折々の園芸活動を予定しています。
親子でご参加くださいね♪

ふあみさほ
ファミリー・サポート・センター

待ちにまった新緑の季節がやってきました。幼稚園や小学校に入学した子どもたちもママも、新しい生活に慣れた頃ではないでしょうか。

ファミリー・サポート・センターは、お母さんの代わりにお子さんの安全を見守る援助活動をしています。保護者の方を「おねがい会員」さん、お預かりする方を「まかせて会員」さん、両方の活動をする方を「どっちも会員」さんと呼びしています。お預かりする場所や時間など、ママと子どもたちが安心できるように相談しながら決めてゆきますが、そのコーディネートをするのが私たちアドバイザーです。「子どもを預けたいが、帰りが遅くなる時はどうしよう」「親戚も両親も遠方で・・・いざという時が心配」など、少しでも気になったら、お気軽にお電話をくださいね。

ご利用の際の手順は、

- ①会員登録…免許サイズの証明写真(保護者の方)2枚と印鑑をお持ちください。具体的な依頼内容など伺います。
- ②三者面談…「まかせて会員」さんと「おねがい会員」さん、アドバイザーの三者で、安全なお預かりのために、活動場所・時間・料金など確認します。
- ③援助活動…依頼の日時など決まりましたら、保護者の方からセンターへご連絡ください。活動終了後、保育謝礼のお支払をお願いします。保育謝礼は、1時間700円～900円です。

その他、質問などありましたら、お気軽に声をかけてくださいね。

アドバイザー一同

子育てをこころの発達から考える
子のこころ 親のこころ

信頼に応えるよろこび・・・甘えられて自分が癒される

我が家に猫がきて半年。息子と娘と6歳になる先住犬、2人と2匹がきょうだいのようにじゃれ合って、毎日とてもにぎやかです。虎丸は捨てられていたようですが、最初からとても人なつこい子猫でした。私が帰宅すると誰よりも早く足元に来て、後ろ足で立って前足で私の両膝をモミモミしながら「ニャー(おかえり)」と挨拶。そして「びゅん」とモモンガのような姿勢で垂直に跳ぶ!! (必ず受けとめてもらえると思ってるのでしょうか) こちらもハッシと抱きとめます。この見事な甘えぶりに、他の2人と1匹はあきれたりすねたり・・・やさしさを焼いている様子。(自分も自分も・・・)いろいろなアピールしてくるので、みんなでもみくちゃになりながらひと遊び。高校生になって大人びてきた子どもたちも幼な子のようにしゃべり、もともと遊び好きな獅子丸も成犬の貫禄はどこへやら・・・みんな虎丸がやってきてから甘え上手になりました。

「猫は本能のまま、ありのままに生きている」と、あらためて思います。受け入れられると安心して落ち着くけれど、叱られると興奮して飼い主を困らせることばかりします。わかってはいても「ありのままを認める」というのは、こちらがかなり譲歩しなければならないので悩ましい。私が家事をしなくてはならない事情などお構いなしで甘えてくるので、(弱ったな・・・と思いながらも)先に抱っこして落ち着かせます。こころから安心した表情をして抱っこされている姿を見ると、不思議とあたたかい気持ちで溢れてくる。「かわいい・・・」自分にそういう感情があることにホッとして、いつのまにか私の方が癒されていきます。子育てに四苦八苦していた頃、初めて手応えを感じたときも同じような気持ちを味わったなあ・・・成長して賢くなった分だけ、「子どもたちが体当たりですべてを委ねてきて、こちらも全力でありのままを受けとめる」親子の原型を意識する機会は減ってしまったけれど、猫のおかげで甘えられる(信頼される)よろこび、信頼に応えるよろこびを感じて、まだまだ「できそう」な気がしています。

◆上野 祐子(うえの ゆうこ) 副センター長・心理相談担当 ◆